

(あて先)
公益財団法人名古屋まちづくり公社
理事長 馬淵 幸男 様

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターから送付する「助成対象事業決定通知書」の発行年月日を記入してください。

事業実績報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで通知のあった助成決定を受けた事業について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第10条第1項の規定に基づき、添付書類を添えて下記のとおり報告します。

記入例

1 事業の概要

2 事業の実施内容

事業名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
実施期間	着手：令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 ～ 完了：令和〇〇年 〇〇月 〇〇日	
後援・協賛・協力	後援：〇〇〇〇〇〇〇〇 / 協賛：〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇 協力：〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇	
スタッフの構成	〇〇人 内訳：〇〇人（制作補助）、〇〇人（会場整備）、〇人（交通誘導）	
事業に携わったアーティスト等	〇〇 〇〇（パフォーマンス）、〇〇 〇〇（演奏）、〇〇 〇〇（作曲）	
広報実績	チラシ	〇,〇〇〇部 種類：事業1の募集チラシ
	ウェブサイト等	HP (http://~) Facebook (アカウント：〇〇)
	掲載媒体等	新聞：〇〇新聞 雑誌：「〇〇」〇月号 WEB：〇〇〇
	その他	

6 事業の収支決算書 ※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

項目	金額 (円)	内訳
他の助成金	〇〇,〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円
入場料・参加料等	〇〇〇,〇〇〇	〇, 〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇, 〇〇〇円 (事業1)
		〇, 〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇, 〇〇〇円 (事業2)
寄附・協賛金	〇〇,〇〇〇	
その他	〇〇,〇〇〇	
収入計	〇,〇〇〇,〇〇〇	当助成金以外の収入の合計

【支出】

項目	金額 (円)	内訳	
対象経費	制作・材料費 (事業1)		
	制作・材料費 (事業2)		
	制作・材料費 (共通)	〇〇,〇〇〇	材料1 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇
	会場費 (事業1)	〇〇,〇〇〇	〇〇〇会場 〇〇, 〇〇〇
	会場費 (事業2)	〇〇,〇〇〇	〇〇〇倉庫 〇〇, 〇〇〇
	設営・運搬費 (事業2)	〇〇,〇〇〇	会場設営 〇〇, 〇〇〇
		〇〇,〇〇〇	照明費 〇〇, 〇〇〇
	謝金 (事業1)	〇〇,〇〇〇	出演料 (〇〇〇 〇〇〇) 〇〇, 〇〇〇
	印刷・広告費 (共通)	〇〇〇	チラシ印刷費 〇〇, 〇〇〇
	保険料 (共通)	〇〇〇	催事保険 @〇〇〇×△日=〇, 〇〇〇
	企画費	〇〇〇	
支出計 A	〇,〇〇〇,〇〇〇		

他の助成金は、支出計Aが交付決定額Bを上回った場合、超過した金額を補填することができます。その他の収入については、総収入に対する助成額の減額はありません。

当助成の対象経費とする項目を記入してください。

【交付決定額】	B 〇〇〇万円
【助成額】 助成額の上限は、プロジェクト部門は300万円、トライアル部門は50万円	C AおよびBのうち額が小さい方を記入 〇〇〇万円
【前払金および中間払金の清算】 [Cの額] - [前払金および中間払金の合計額 〇〇〇,〇〇〇]	精算額 (負の値の場合は還付する額) 〇〇〇万円

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。